

プログラム
8月26日(土)
第1会場
(東館2階 第2・3セミナー室)

開会の辞 9:50～10:00

シンポジウム 10:00～11:30

司会：吉田 直久（京都府立医科大学 消化器内科学）

「大腸がん検診の『いま』 the path to the future」

基調講演 1 「大腸 CT の『いま』」

講師：鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

S1 「一当院における大腸検診 CT 検査のタスクシフトへの取り組みと現状」

演者：野々山裕己（地方独立行政法人 市立大津市民病院 放射線部）

基調講演 2 「大腸がん検診の現況と内視鏡の進歩からみた内視鏡検診導入への展望」

講師：吉田 直久（京都府立医科大学 消化器内科学）

S2 「宝塚市における大腸癌検診の現状と精密検査受診率向上に向けた当院の工夫」

演者：大濱日出子（宝塚市立病院 消化器内科、宝塚市立病院 内視鏡センター）

S3 「COVID-19 流行が大腸癌診療に及ぼした影響；がん検診の観点から」

演者：高木 忠隆（奈良県立医科大学 消化器・総合外科）

特別講演 11:35～12:15

司会：若林 直樹（JCHO 京都鞍馬口医療センター 健康管理センター 消化器内科）

「1次予防も頑張っています～最新がん化学予防を update～」

講師：武藤 倫弘（京都府立医科大学 分子標的予防医学）

幹事会報告 13:25～13:35

講演 1. 「がん検診の未来は地域のニーズから！」

司会：水野 雅之（済生会吹田医療福祉センター 健都健康管理センター）

講師：中村由紀子（大津市保健所）

講演 2. 「京都式の胃がん内視鏡検診 ～持続可能なよりよい方式を目指して～」

司会：小林 正夫（京都第二赤十字病院 健診部）

講師：角水 正道（京都府医師会消化器がん検診委員会）

講演 3. 「胃がん検診の『いま』」

司会：中島 滋美（JCHO 滋賀病院 総合診療科）

講師：鶴丸 大介（九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科学分野）

講演 4. 「膵がん検診の『いま』 - the path to the future -」

司会：田中 弘教（宝塚市立病院 消化器内科）

講師：保田 宏明（京都府立医科大学 消化器内科、済生会滋賀県病院 消化器内科）

閉会の挨拶

8月26日(土)
第2会場
(東館2階 中会議室)

保健衛生研修会 10:00～11:30

司会：伊藤 高広 (奈良県立医科大学 放射線診断・IVR 学講座)

「精度管理なきがん検診はがん対策にあらず
—近畿圏域における胃がん・大腸がん検診の『いま』- the path to the
future - —」

講師：雑賀公美子 (佐久総合医療センター・国立がん研究センター)

超音波研修会 症例検討会 13:40～15:10

「症例から学ぶカテゴリー分類」

司会：西村 重彦 (住友病院 外科)

症例提示1 講師：前山 美誠 (大阪掖済会病院 放射線科)

症例提示2 講師：木下 博之 (京都第二赤十字病院 生理検査室)

症例提示3 講師：森 亘平 (市立大津市民病院 臨床検査部)

超音波研修会 教育講演 15:20～16:10

司会：阪上 順一 (市立福知山市民病院 消化器内科)

「膵癌早期診断のための超音波検査の役割」

講師：池澤 賢治 (大阪国際がんセンター 肝胆膵内科)